

# 大町市の景観に関するアンケートの結果概要

## 1. 単純集計の結果

本アンケートは、令和6年3月1日（発送）から3月22日までの約3週間、居住地区と年齢を考慮して無作為に抽出した16歳以上の市民2,000名を対象に調査票を郵送して実施したものです。調査票に記載のURLやQRコードからWEB回答も可能とし、結果として郵送・WEB合わせて648名（必要サンプル数：585）の方から回答をいただきました（回答率：約32.4%<想定：40%）。以下に選択回答の単純集計の結果をグラフ化してまとめました。

### 1) 景観に対する関心や評価

「とても」と「多少」を合わせて8割近くが大町市内の景観に関心があり、7割以上が大町市内の景観に魅力や価値を感じている。身近な暮らしの場の景観ではそれらの割合はいずれも8割超とさらに高くなっている。

＜大町市内（身近な暮らしの場以外）＞

問9	身近な暮らしの場以外で、大町市内の景観に関心はありますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	とても関心がある	77.7%	172	26.5
2	多少関心がある		332	51.2
3	あまり関心がない	21.8%	129	19.9
4	全く関心がない		12	1.9
	無回答・無効		3	0.5
	合計		648	

＜身近な暮らしの場※＞

問10	身近な暮らしの場以外の大町市内で、現在の景観に魅力や価値を感じていますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	とても感じている	72.2%	175	27.0
2	多少感じている		293	45.2
3	あまり感じていない	27.2%	162	25.0
4	全く感じていない		14	2.2
	無回答・無効		4	0.6
	合計		648	

身近な暮らしの場にとくに大事にしたい・次代に残したいと思う景観があるかの問い合わせに対する回答をみると、北アルプスや田園風景のほか、大町では農具川、平では仁科三湖、社では神社、美麻では里山、八坂では棚田など地区ごとの特性もみてとれる。

身近な暮らしの場も含め、大町市内でお気に入りのビュースポットや良好な建築物や樹木など良好な景観資源はあるかの問い合わせに対する回答をみると、前者は7割超、後者も4割超が「ある」と回答している。

問12	身近な暮らしの場も含め大町市内で、あなたのお気に入りのビュースポット（眺望がよいと思う場所）はありますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	ある	462	71.3	
2	とくにない	173	26.7	
	無回答・無効	13	2.0	
	合計	648		

近年の景観の変化については、大町市内、身近な暮らしの場ともに「あまり変わらない」が半数前後で最多だが、「良くなってきた」と「悪くなってきた」の比較では、「悪くなってきた」のほうがやや優位に高い。

＜大町市内（身近な暮らしの場以外）＞

問11	身近な暮らしの場以外の大町市内の景観について、近年（ここ20年くらいの間で）、景観の変化を感じていますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	大分良くなってきた	7.3%	12	1.9
2	少し良くなってきた		35	5.4
3	あまり変わらない		362	55.9
4	少し悪くなってきた	24.6%	95	14.7
5	かなり悪くなってきた		64	9.9
6	気にしたことがない・わからない		63	9.7
	無回答・無効		17	2.6
	合計		648	

※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区

問5	身近な暮らしの場の景観に关心はありますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	とても関心がある	85.8%	266	41.0
2	多少関心がある		290	44.8
3	あまり関心がない	13.8%	77	11.9
4	全く関心がない		12	1.9
	無回答・無効		3	0.5
	合計		648	

＜身近な暮らしの場※＞

問6	身近な暮らしの場の現在の景観に魅力や価値を感じていますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	とても感じている	81.0%	258	39.8
2	多少感じている		267	41.2
3	あまり感じていない	18.5%	100	15.4
4	全く感じていない		20	3.1
	無回答・無効		3	0.5
	合計		648	

問7	身近な暮らしの場に、とくに大事にしたい・次代に残したいと思う景観はありますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	ある		387	59.7
2	とくにない		242	37.3
	無回答・無効		19	2.9
	合計		648	

問13	身近な暮らしの場も含め大町市内の建築物や工作物、樹木あるいは公共施設（道路や河川、公園など）等で、景観資源としてとくに大切にしたいと思うものはありますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	ある		273	42.1
2	とくにない		329	50.8
	無回答・無効		46	7.1
	合計		648	

＜身近な暮らしの場※＞

問8	身近な暮らしの場において、近年（ここ20年くらいの間で）、景観の変化を感じていますか？	※回答者のお住まい周辺やお住まいの地区		
		※択一回答	回答数	回答率(%)
1	大分良くなってきた	8.4%	16	2.5
2	少し良くなってきた		45	6.9
3	あまり変わらない		316	48.8
4	少し悪くなってきた	33.1%	135	20.8
5	かなり悪くなってきた		80	12.3
6	気にしたことがない・わからない		45	6.9
	無回答・無効		11	1.7
	合計		648	

## 2) 景観の魅力と課題

景観の悪化の要因を探るうえで、まず右側の景観の課題について20項目の選択肢の気になる程度の得点をみてみると、最も高いのが「空き店舗」、次いで「空き家や廃屋」、「荒れた農地」の順で、ほか上位の項目にはいずれも維持管理に起因する課題が並んでいる。他方、得点の下位は、住宅や各種施設等の「高さや規模、配置、色彩・デザイン」等で、これらについては比較的気になる程度が低いことがうかがえる。

一方で左側の景観の魅力について、17項目の選択肢の共感度の得点をみると、最も高いのが「北アルプスを望む山並みの景観」で際

### 3) 今後の景観づくりに必要な取組やルールに対する認識・考え方

現状の魅力や課題をふまえて、魅力を活かし、課題解決を図って、よりよい景観づくりを推進していくために重視すべき（あるいは現状において不足している）と思う施策や取組として提示した選択肢10項目の5段階評価の回答を得点化した結果をみると、最も高かったのが「大町市の景観の魅力の外部に向けたPR」、次いで「良好な景観を眺められる場の整備」、「子どもたちが地域の景観を学べる機会の充実」の順で、魅力を活かす観点での取組が上位に位置している。

他方、空き家や空き店舗など、課題解決に資する取組では、4番目に「景観の魅力を低下させている物件の撤去・更新の促進」、5番目に「景観的に魅力のある物件や樹木の保全支援の強化」が入っている。一方で、「景観に関するルールをいまよりも厳しくする」は最下位で、ルールに関する設問（問20や問21-①）において、現状におけるルールの認識は一定程度にとどまり、周知や実感に課題があるものの、問21-②の結果をみても、現状よりも厳しい規制を望む声は相対的には少ない様子がうかがえる。

問19 現状における課題もふまえ、大町市の景観の魅力を活かした、よりよい景観づくりを推進していくために、今後、重視すべき（現状では不足している）と思う施策や取組はありますか？①～⑩に例示したものについて必要性を5段階でお答えください。

	回答数	平均点(加重平均)
③ 大町市の景観の魅力を外部に向けてもっとPRする	625	3.94
⑥ 良好な景観を眺められる場をもっと整備する	627	3.91
⑤ 子どもたちが地域の景観を学べる機会を充実させる	630	3.86
⑩ 景観の魅力を低下させている物件の撤去や更新を促す	624	3.82
⑨ 景観的に魅力のある物件や樹木の保全支援を強化する	628	3.81
⑦ 良好な景観を眺められる場への交通アクセスをよくする	625	3.73
④ 住民が身近な景観に関心の目を向けられる機会を増やす	626	3.69
② 良好な景観づくりに取り組む団体等の支援を強化する	627	3.34
⑧ 景観の魅力向上に貢献した取組を表彰する	619	3.16
① 景観に関するルールをいまよりも厳しくする	620	3.14
合計	638	

良好な景観づくりに関して、いまある施策の一つとして、市内で一定の規模以上の建築物や工作物などをつくる際には、それらの配置や形態、意匠などを示した図面などの書類の提出（届出）が求められ、所定の基準に適合しているか、チェックするしきみ（手続き）があることはご存じでしたか？

	回答数	回答率(%)	※選択肢順
1 ルールや手続きの内容まである程度知っていた	33	5.1	
2 詳しい内容まではわからないが、何となくルールや手続きがあることは知っていた	299	46.1	
3 ルールや手続きがあることは全く知らなかった	272	42.0	
無回答・無効	44	6.8	
合計	648		

	下の図にも示す道路の沿線区間が、他の地域よりも厳しいルールの対象になっていることを実感されることがありますか？		
	回答数	回答率(%)	※選択肢順
1 かなり実感がある	17	2.6	
2 少し実感がある	100	15.4	
3 あまり実感がない	346	53.4	
4 全く実感がない	157	24.2	
無回答・無効	28	4.3	
合計	648		

	今後新たに、上記と同じく他よりも厳しいルールの対象にしたほうがよいと思われる路線や区域等はありますか？		
	回答数	回答率(%)	※回答率順
3 わからない	366	56.5	
2 ない（現状の設定のままでよい）	195	30.1	
1 ある	48	7.4	
無回答・無効	39	6.0	
合計	648		

### 4) 景観づくりに関する自身の取組

良好な景観づくりには行政の取組だけでなく、民間の事業者や市民一人ひとりの景観に対する意識や取組も重要視されるなかで、まず自己の土地や建物が景観として見られる対象としての意識に関しては、約4割がかなり又は少し「意識している」と回答、5割はあまり又は全く「意識していない」との回答で、前者の回答率を高めていくことが今後は重要になる。

問22	ご自宅やご自身（ご家族を含む）所有の土地や建物などの外観等が、景観（見られる対象）の一部（景観を構成する要素の一つ）であることを意識されることはありますか？	※選択一回答		
		回答数	回答率(%)	※選択肢順
1 かなり意識している	66	10.2		
2 少し意識している	193	29.8		
3 あまり意識していない	257	39.7		
4 全く意識していない	74	11.4		
5 土地や建物を所有していない	28	4.3		
無回答・無効	30	4.6		
合計	648			

意識・無意識は別に、7割近く（=「とくにない」以外を選んだ方の割合）は良好な景観づくりに寄与する活動等をしており、最も多い活動が「緑化」で、次いで「清掃や美化、緑の維持管理活動」となっている。

問23	良好な景観づくりに寄与する取組として（意識・無意識は別にして）、あなたが実践されている取組や活動があれば教えてください。	※複数回答		
		回答数	回答率(%)	※回答率順
2	樹木や生垣、花壇、鉢植え、庭（ガーデニング）などで自宅の敷地内を緑化している	310	47.8	
3	地区の清掃活動や美化活動、緑の維持管理活動に参加している	261	40.3	
8	とくにない	194	29.9	
1	自宅の建物のデザインや色彩は周囲の景観と調和するように配慮してつくっている	97	15.0	
4	農業や林業あるいは農地や森林の維持管理活動に関わっている	90	13.9	
5	歴史的な建造物や樹木など、地域で大切にしている景観資源の保全活動に参加している	38	5.9	
7	その他	17	2.6	
6	景観育成のための協定活動に参加している	7	1.1	
	無回答	27	4.2	
合計		648		

上記問で何かしら景観づくりに寄与する活動等をしている方のうち、それらの活動等を継続・拡大させるうえでの課題の有無を尋ねたところ、4割弱は「ある」と回答している。「ある」と回答された方の記述回答をみると、最も多かったのが活動に関わる方の高齢化、次いで人手不足、維持管理の費用負担、参加者間の認識の相違などとなっており、既存の活動の継続・拡大にはこうした課題への対策・対応が求められる。

問24	問23で1～7のいずれかを選んだ方にうかがいます。それらの取組や活動を継続又はさらに広げていくうえでの課題や懸念されていることはありますか？	※選択一回答		
		回答数	回答率(%)	※回答率順
2	とくにない	231	50.9	
1	ある	164	36.1	
	無回答・無効	59	13.0	
問23で8以外の合計		454		

景観計画を策定する意義や、計画策定後、これに基づく施策等に対し、市民の理解や協力を得ていく際の参考として、景観をよりよくしていくことに対する期待する効果を尋ねたところ、「景観をよくしたからといって期待することはとくにない」との回答はごくわずかで、ほとんどの方は選択肢に挙げた3項目（心地よい暮らし、経済効果や地域活性化、郷土愛の醸成）のいずれか又は複数を選択していた。

### 5) 回答者の属性その他

最後に今回のアンケートの回答者の属性に関する設問（年代、居住地区、居住歴、居住年数）の結果をまとめるとともに、今後の参考として、昨年12月に開催した懇談会の参加・認識状況を尋ねた結果もここに加えた。

問1	あなたの満年齢を教えてください。	※選択一回答		
		回答数	回答率(%)	※選択肢順
1	16～24歳	40	6.2	
2	25～34歳	29	4.5	
3	35～44歳	60	9.3	
4	45～54歳	98	15.1	
5	55～64歳	125	19.3	
6	65～74歳	157	24.2	
7	75歳以上	138	21.3	
	無回答・無効	1	0.2	
合計		648		

問2	あなたのお住まいの地区を教えてください。	※選択一回答		
		回答数	送付数	送付数に対する回答率(%)
1	大町	264	899	29.4
3	常盤	175	522	33.5
2	平	101	309	32.7
4	社	67	172	39.0
6	美麻	20	52	38.5
5	八坂</			

## 2. クロス集計・記述集計の結果（一部抜粋）

身近な暮らしの単位に着目し、一部設問の居住地区ごとのクロス集計と記述回答の結果を抜粋しました。

### 1) 身近な暮らしの場の大事にしたい景観

問7	身近な暮らしの場に、とくに大事にしたい・次代に残したいと思う景観はありますか？	地区								
		回答数	回答率(%)	※選択肢順	大町	平	常盤	社	八坂	美麻
1	ある	387	59.7	58.0%	60.4%	60.0%	71.6%	45.0%	55.6%	
2	とくにない	242	37.3	40.2%	36.6%	37.7%	23.9%	40.0%	44.4%	
	無回答・無効	19	2.9	1.9%	3.0%	2.3%	4.5%	15.0%	0.0%	
	合計	648			264	101	175	67	20	18

上問で「ある」と回答された方の記述内容を大まかに分類し、回答割合を高い上位の項目を地区ごとに列挙→

大町地区(153名)	平地区(61名)	常盤地区(105名)
・北アルプス:75%	・北アルプス:59%	・北アルプス:71%
・田園:18%	・田園:25%	・田園:26%
・四季、植物:16%	・四季、植物:20%	・川、水、ダム:17%
・川、水、ダム:12%	・仁科三湖:15%	・四季、植物:14%
・仁科三湖:10%	・川、水、ダム:10%	・仁科三湖:7%

  

市内全域(387名)	社地区(48名)	八坂地区(9名)	美麻地区(10名)
・北アルプス:70%	・北アルプス:73%	・里山、棚田:67%	・北アルプス:50%
・田園:23%	・田園:29%	・田園:44%	・里山、棚田:20%
・四季、植物:16%	・四季、植物:15%	・北アルプス:33%	・四季、植物:20%
・川、水、ダム:12%	・歴史:10%	・四季、植物:33%	・川、水、ダム:20%
・仁科三湖:9%	・里山、棚田:8%		

### 2) 身近な暮らしの場の景観の変化

問8	身近な暮らしの場において、近年(ここ20年※くらいの間で)、景観の変化を感じていますか？	地区								
		回答数	回答率(%)	※選択肢順	大町	平	常盤	社	八坂	美麻
1	大分良くなってきた	16	2.5	1.1%	5.0%	2.9%	4.5%	0.0%	0.0%	
2	少し良くなってきた	45	6.9	5.3%	5.0%	10.9%	4.5%	10.0%	11.1%	
3	あまり変わらない	316	48.8	48.9%	48.5%	46.9%	56.7%	40.0%	50.0%	
4	少し悪くなってきた	135	20.8	17.4%	25.7%	20.6%	25.4%	35.0%	16.7%	
5	かなり悪くなってきた	80	12.3	16.3%	8.9%	9.7%	7.5%	10.0%	16.7%	
6	気にしたことがない・わからない	45	6.9	9.5%	4.0%	8.0%	1.5%	0.0%	5.6%	
	無回答・無効	11	1.7	1.5%	3.0%	1.1%	0.0%	5.0%	0.0%	
	合計	648			264	101	175	67	20	18

上問で「少し悪くなってきた」、「かなり悪くなってきた」と回答された方の記述内容を大まかに分類し、回答割合を高い上位の項目を地区ごとに列挙→

大町地区(89名)	平地区(35名)	常盤地区(53名)
・空き家:22%	・太陽光:34%	・太陽光:23%
・太陽光:20%	・耕作放棄地:14%	・空き家:23%
・空き店舗:10%	・空き店舗:11%	・森林荒廃:19%
・耕作放棄地:10%	・空き家:11%	・空き店舗:13%

  

市内全域(215名)	社地区(22名)	八坂地区(9名)	美麻地区(6名)
・太陽光:24%	・太陽光:36%	・森林荒廃:44%	・耕作放棄地:50%
・その他:23%	・開発:27%	・耕作放棄地:33%	・森林荒廃:33%
・空き家:19%	・その他:27%	・太陽光:22%	
・耕作放棄地:13%	・耕作放棄地:14%	・空き家:22%	
・森林荒廃:13%	・空き家:14%		

### 3) お気に入りのビュースポット

問12	身近な暮らしの場も含め大町市内で、あなたのお気に入りのビュースポット(眺望がよいと思う場所)はありますか？	地区								
		回答数	回答率(%)	※選択肢順	大町	平	常盤	社	八坂	美麻
1	ある	462	71.3	73.9%	75.2%	64.0%	76.1%	80.0%	61.1%	
2	とくにない	173	26.7	25.8%	23.8%	31.4%	22.4%	20.0%	33.3%	
	無回答・無効	13	2.0	0.4%	1.0%	4.6%	1.5%	0.0%	5.6%	
	合計	648			264	101	175	67	20	18

左問で「ある」と回答された方の記述内容を大まかに分類し、どこから・何を・いつの観点からそれぞれ回答割合の高い上位の項目を列挙↓

何を	どこから	いつ
北アルプス(77件)、市内・まちなみ(51件)	鷹狩山(115件)	春(30件)、いつでも(21件)
北アルプス(39件)、市内・まちなみ(22件)	大町公園(54件)	春(22件)、いつでも(12件)
北アルプス(53件)、車窓(1件)	旭町跨線橋(54件)	冬(21件)、晴れ(11件)
北アルプス(37件)、市内・まちなみ(13件)	山岳博物館(45件)	春(15件)、いつでも(6件)
北アルプス(31件)、高瀬川(4件)	観音橋(35件)	冬(14件)、いつでも(9件)
仁科三湖(18件)、市内・まちなみ(5件)	小熊山(28件)	夏(11件)、秋(4件)
市内・まちなみ(7件)、紅葉(5件)	大町ダム・龍神湖公園(21件)	秋(7件)、夏(4件)
北アルプス(12件)、サクラ(10件)	観光道路・市民の森(19件)	春(7件)、朝(4件)
湖(10件)、山(3件)	木崎湖(19件)	夏(7件)、秋(7件)
北アルプス(15件)、田園(3件)	三日町トンネル出口(17件)	いつでも(6件)、春(3件)

どこから	何を	いつ
鷹狩山(77件)、旭町跨線橋(54件)	北アルプス(515件)	春(125件)、いつでも(118件)
鷹狩山(51件)、大町公園(22件)	市内・まちなみ(118件)	春(40件)、秋(23件)
小熊山(13件)、海ノ口・稻尾駅前(4件)	木崎湖(30件)	夏(9件)、秋(6件)
観光道路・市民の森(10件)、大町西小(5件)	サクラ(54件)	春(27件)
霧松寺(10件)、岳陽高校前(7件)	紅葉(46件)	秋(35件)
三日町トンネル出口(3件)	田園(38件)	春(18件)、いつでも(10件)
観音橋(3件)	高瀬川(15件)	いつでも(6件)、春(2件)
-	東山(9件)	秋(2件)、朝(2件)
農具川(3件)	農具川(7件)	春(5件)
-	青木湖(7件)	夏(3件)、朝(2件)

どこから	いつ	何を
鷹狩山(30件)、大町公園(22件)	春(200件)	北アルプス(125件)、市内・まちなみ(40件)
鷹狩山(21件)、大町公園(12件)	いつでも(156件)	北アルプス(118件)、市内・まちなみ(21件)
鷹狩山(15件)、霧松寺(15件)	秋(122件)	北アルプス(50件)、紅葉(35件)
旭町跨線橋(21件)、観音橋(14件)	冬(1	

#### 4) 景観資源として大切にしたいもの

問13	身近な暮らしの場も含め大町市内の建築物や工作物、樹木あるいは公共施設(道路や河川、公園など)等で、景観資源としてとくに大切にしたいと思うものがありますか？	地区							
		回答数	回答率(%)	※選択肢順	大町	平	常盤	社	八坂
1	ある	273	42.1	49.2%	37.6%	33.1%	43.3%	50.0%	44.4%
2	とくにない	329	50.8	47.7%	55.4%	54.3%	50.7%	40.0%	44.4%
	無回答・無効	46	7.1	3.0%	6.9%	12.6%	6.0%	10.0%	11.1%
	合計	648	264	101	175	67	20	18	

左問で「ある」と回答された方の記述内容を大まかに分類↓

##### 【建築物】

- 仁科神明宮(39件)
- 靈松寺(35件)
- 王子神社(30件)
- 塩の道ちょうじや(10件)
- 仏崎観音寺(6件)
- わちがい(6件)
- 松葉屋旅館(6件)

##### 【工作物】

- 大町ダム(8件)
- 七倉ダム(6件)
- 高瀬ダム(5件)
- ダム(4件)
- 西公園タコすべり台(4件)
- 商店街の水路(4件)

##### 【樹木】

- 大町西小のサクラ(37件)
- 観光道路のサクラ(21件)
- 岳陽高前のイチョウ(19件)
- 仁科神明宮の社叢(11件)
- 大町公園のサクラ(11件)
- 靈松寺の寺叢(11件)
- 農具川のシバザクラ(8件)

##### 【公共施設】

- 山岳博物館(22件)
- 文化会館(19件)
- 国営公園(18件)
- 大町公園(13件)
- 運動公園(12件)
- 大町西小(12件)
- 大町市図書館(6件)

#### 5) 大町市の景観の魅力

問15	①～⑯は、住民懇談会で参加者から出された意見などもふまえて、大町市の景観の魅力を集約し、要約・整理したものです。大町市の景観の特徴としての共感度を5段階でお答えください。	地区							
		回答数	平均点(加重平均)	大町	平	常盤	社	八坂	美麻
①	北アルプスの山並みを望む景観	641	4.74	4.70	4.80	4.76	4.85	4.80	4.35
⑥	仁科三湖の景観	641	4.34	4.33	4.49	4.24	4.36	4.60	4.22
⑫	きれいな夜空(星空)	638	4.21	4.18	4.30	4.22	4.19	4.15	4.06
⑦	ダムやダム湖の景観	632	4.14	4.19	4.19	4.12	4.13	3.95	3.82
⑩	四季折々の森林景観	634	4.07	4.00	4.20	4.08	4.20	4.10	4.06
④	北アルプスの麓に広がる田園風景(集落や屋敷林など)	633	3.88	3.82	4.11	3.81	4.03	4.00	3.53
⑯	神社・仏閣や社寺林の景観	635	3.86	3.84	3.90	3.83	4.05	4.05	3.44
②	東山一帯の山並みを望む景観	631	3.77	3.80	3.83	3.74	3.84	3.95	2.71
⑯	伝統的な祭りやイベントの景観	633	3.63	3.71	3.59	3.49	3.85	3.65	3.33
⑧	河川や農地を流れる水路の景観	634	3.57	3.59	3.51	3.60	3.57	3.74	3.00
⑪	生き物の見られる景観	631	3.47	3.44	3.44	3.48	3.60	3.70	3.41
⑯	町家や土蔵など歴史を感じられる景観	634	3.46	3.38	3.49	3.49	3.68	3.60	3.41
⑤	東山の棚田や里山の景観	621	3.44	3.41	3.53	3.33	3.61	3.95	3.12
⑯	まちなかの水場や水の流れる景観	636	3.32	3.20	3.40	3.36	3.52	3.85	3.11
⑨	山あいの滝の景観	634	3.27	3.21	3.24	3.28	3.47	3.75	2.94
③	美ヶ原方面の山並みを望む景観	624	3.06	2.95	3.26	3.23	2.78	3.60	2.35
⑯	沿道の商店街や名店街などの町場の景観	636	2.68	2.69	2.59	2.74	2.65	2.80	2.44
	合計	644	264	101	175	67	20	18	

##### その他の記述回答

- 大町西小のサクラ
- 湧き水
- 空気
- 四季折々の自然的な資源(りんごやソバの花、高山植物、スタークス等)
- 温泉郷
- 歴史的な資源(山城、上原遺跡、野仏等)

等

#### 6) 景観づくりのルールに対する考え方

問21-②	今後新たに、上記と同じく他よりも厳しいルールの対象にしたほうがよいと思われる路線や区域等はありますか？	地区							
		回答数	回答率(%)	※回答率順	大町	平	常盤	社	八坂
3	わからない	366	56.5	56.4%	47.5%	56.6%	59.7%	70.0%	72.2%
2	ない(現状の設定のままでよい)	195	30.1	31.1%	34.7%	27.4%	32.8%	20.0%	22.2%
1	ある	48	7.4	6.8%	11.9%	8.0%	3.0%	5.0%	5.6%
	無回答・無効	39	6.0	5.7%	5.9%	8.0%	4.5%	5.0%	0.0%
	合計	648	264	101	175	67	20	18	

##### 「ある」と回答された方の記述回答

- 県道31号、51号、306号、326号、496号
- 観光道路
- 駅前本通り
- 松糸道路等

#### 7) 大町市の景観の課題

問17	①～⑯のうち、大町市内や身近な暮らしの場で、景観を阻害していると感じる要素やその魅力を低下させる要因の気になっているものがありますか？気になる程度を5段階でお答えください。	回答数	平均点(加重平均)	地区					
				大町	平	常盤	社	八坂	美麻
⑪	空き店舗	640	4.27	4.30	4.37	4.12	4.33	4.32	4.33
⑩	空き家や廃屋	641	4.10	4.15	4.21	3.98	4.04	4.42	3.61
⑯	荒れた農地	637	3.93	3.85	4.09	3.88	4.12	4.35	3.78
⑯	水路のごみや水の汚れ	636	3.89	3.91	3.80	3.92	3.91	4.05	3.56
⑯	松くい虫による被害を受けたアカマツ林	635	3.87	3.83	3.86	3.91	4.08	4.05	3.17
⑯	土砂や廃棄物などの堆積・放置	624	3.82	3.94	3.86	3.79	3.82	4.06	3.61
⑯	沿道の雑草や街路樹の繁茂	631	3.80	3.84	3.70	3.76	3.87	4.11	3.53
⑦	太陽光発電施設	635	3.77	3.85	3.84	3.58	3.91	4.11	3.11
⑯	荒れた森林(松枯れ以外)	626	3.72	3.72	3.74	3.66	3.86	4.00	3.24
⑯	木竹の繁茂	628	3.57	3.52	3.66	3.48	3.72	4.10	3.56
⑯	空き地	634	3.53	3.61	3.54	3.42	3.34	3.95	3.41
⑥	電線や電柱、携帯電話の基地局	632	3.29	3.24	3.36	3.23	3.31	3.90	3.44
⑯	道路施設(ガードレールや塩カル散布機など)	630	3.19	3.22	3.29	3.08	2.95	3.42	3.67
⑧	屋外広告物(看板やのぼり旗など)	629	3.13	3.15	3.13	3.02	3.21	3.63	3.28
⑯	商業施設の高さや配置、規模、色彩・デザイン	633	2.88	2.95	2.94	2.83	2.73	3.42	2.28
①	住宅の高さや配置、規模、色彩・デザイン	634	2.85	2.92	2.93	2.73	2.81		

## ＜参考＞アンケートの結果をふまえた大町市の景観の魅力・課題等の再整理

第1回委員会でいただいたご意見と同委員会後にいただいたご意見及び住民懇談会のワークショップで出された（付せんに書かれた）意見をもとに分類・整理した大町市の景観の魅力や課題等に、アンケートの関連設問の結果を付け加えて、魅力は下表に、課題等は次ページの表に再整理しました。

魅力	これまでの委員会及び住民懇談会で出された意見			景観に関するアンケートの結果																
山の景観（眺望）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北アルプス（名峰の連なり、雄大な景色、四季折々の素晴らしさ）</li> <li>・旭町跨線橋からの北アルプス</li> <li>・三日町トンネルからの北アルプス</li> <li>・大原地区からの北アルプス</li> <li>・観音橋からの北アルプス</li> <li>・観光道路からの北アルプス</li> <li>・市役所からの北アルプス</li> <li>・市街地から東山の山並みの眺望（西→東）</li> <li>・大姥山からの新町・聖高原方面</li> <li>・鷹狩山からの東山・美ヶ原方面</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路からの北アルプス</li> <li>・鹿島槍スキー場からの北アルプス</li> <li>・自宅からの北アルプス</li> <li>・青木湖からの北アルプス</li> <li>・鹿島大橋からの北アルプス</li> <li>・雪形</li> <li>・相川トンネルからの北アルプス</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な暮らしの場で、大切にしたい景観として</li> <li>・「北アルプス」が1位</li> <li>○お気に入りのビュースポット</li> <li>・「北アルプス」は「鷹狩山」から「春」「旭町跨線橋」から「冬」</li> <li>「大町公園」から「春」</li> <li>「山岳博物館」から「春」</li> <li>「観音橋」から「冬」</li> <li>・「東山」は「秋」</li> </ul>	○景観の魅力の共感度															
					<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>北アルプスの山並みを望む景観</td><td>4.74</td></tr> <tr> <td>②</td><td>東山一帯の山並みを望む景観</td><td>3.77</td></tr> <tr> <td>③</td><td>美ヶ原方面の山並みを望む景観</td><td>3.06</td></tr> </table>	①	北アルプスの山並みを望む景観	4.74	②	東山一帯の山並みを望む景観	3.77	③	美ヶ原方面の山並みを望む景観	3.06						
①	北アルプスの山並みを望む景観	4.74																		
②	東山一帯の山並みを望む景観	3.77																		
③	美ヶ原方面の山並みを望む景観	3.06																		
田園・集落の景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北アルプスの麓に安曇野まで広がる田園景観（四季折々の風景）</li> <li>・借馬地区的田園</li> <li>・木崎湖の田園</li> <li>・屋敷林（常盤）、点在する土蔵</li> <li>・八坂の棚田</li> <li>・切久保地区の棚田</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三日町トンネルからの田園</li> <li>・常盤地区の屋敷林</li> <li>・人々の暮らししがつくり出してきた景観</li> <li>・中山高原のソバ・菜の花</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大原地区的田園</li> <li>・新行地区的水車小屋</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な暮らしの場で、大切にしたい景観として</li> <li>・「田園」は2位</li> <li>・「里山・棚田」が八坂地区で1位</li> <li>○お気に入りのビュースポット</li> <li>・「田園」は「三日町トンネル出口」から「春」</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>④</td><td>北アルプスの麓に広がる田園風景（集落や屋敷林など）</td><td>3.88</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>東山の棚田や里山の景観</td><td>3.44</td></tr> </table>	④	北アルプスの麓に広がる田園風景（集落や屋敷林など）	3.88	⑤	東山の棚田や里山の景観	3.44									
④	北アルプスの麓に広がる田園風景（集落や屋敷林など）	3.88																		
⑤	東山の棚田や里山の景観	3.44																		
水の景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仁科三湖</li> <li>・小熊山からの木崎湖</li> <li>・山からの清らかな水をつなぐ河川、北アルプスと川</li> <li>・高瀬渓谷のダム</li> <li>・長畑ダム</li> <li>・八坂大滝</li> <li>・唐花見湿原</li> <li>・水質の良さ、水の豊富さ</li> <li>・まちなかの川</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青木湖</li> <li>・大町ダム</li> <li>・金熊川</li> <li>・神出の滝</li> <li>・普段の生活や安心して遊ばせることができる身近な親水公園</li> <li>・下仲町ポケットパークのまちなかの川</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中綱湖</li> <li>・七倉ダム</li> <li>・大姥の滝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な暮らしの場で、大切にしたい景観として</li> <li>・「川、水、ダム」は4位</li> <li>・「仁科三湖」は5位</li> <li>○お気に入りのビュースポット</li> <li>・「木崎湖」は「小熊山」から「夏」</li> <li>・「高瀬川」は「観音橋」から「いつでも」</li> <li>・「青木湖」は「夏」</li> <li>○景観資源として大切にしたいもの</li> <li>・「大町ダム」、「七倉ダム」、「高瀬ダム」、「商店街の水路」</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>⑥</td><td>仁科三湖の景観</td><td>4.34</td></tr> <tr> <td>⑦</td><td>ダムやダム湖の景観</td><td>4.14</td></tr> <tr> <td>⑧</td><td>河川や農地を流れる水路の景観</td><td>3.57</td></tr> <tr> <td>⑨</td><td>山あいの滝の景観</td><td>3.27</td></tr> <tr> <td>⑪</td><td>まちなかの水場や水の流れる景観</td><td>3.32</td></tr> </table>	⑥	仁科三湖の景観	4.34	⑦	ダムやダム湖の景観	4.14	⑧	河川や農地を流れる水路の景観	3.57	⑨	山あいの滝の景観	3.27	⑪	まちなかの水場や水の流れる景観	3.32
⑥	仁科三湖の景観	4.34																		
⑦	ダムやダム湖の景観	4.14																		
⑧	河川や農地を流れる水路の景観	3.57																		
⑨	山あいの滝の景観	3.27																		
⑪	まちなかの水場や水の流れる景観	3.32																		
文化的・歴史的景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財の面でも非常によいものがたくさんある</li> <li>・ちょうどいや</li> <li>・若一王子神社の社寺林</li> <li>・道祖神、秋祭り、おんべなどおもしろそうな祭り</li> <li>・若一王子神社</li> <li>・多彩なアウトドアアクティビティやキャンプ施設</li> <li>・犀川のラフティング・釣り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔ながらの建物で古さを醸し出しているお店</li> <li>・酒蔵</li> <li>・靈松寺</li> <li>・若一王子神社流鏑馬の神事、大町えびす講</li> <li>・仁科神明宮</li> <li>・祭り</li> <li>・大町温泉郷など観光名所の存在</li> <li>・小熊山のパラグライダー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名店街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お気に入りのビュースポット</li> <li>・「市内・まちなか」は「鷹狩山」から「春」「大町公園」から「春」</li> <li>○景観資源として大切にしたいもの</li> <li>・「仁科神明宮」、「靈松寺」、「王子神社」</li> <li>「ちょうどいや」、「仏崎観音寺」、「わちがい」</li> <li>「松葉屋旅館」、「山岳博物館」、「文化会館」</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>⑬</td><td>神社・仏閣や社寺林の景観</td><td>3.86</td></tr> <tr> <td>⑭</td><td>伝統的な祭りやイベントの景観</td><td>3.63</td></tr> <tr> <td>⑮</td><td>町家や土蔵など歴史を感じられる景観</td><td>3.46</td></tr> <tr> <td>⑯</td><td>沿道の商店街や名店街などの町場の景観</td><td>2.68</td></tr> </table>	⑬	神社・仏閣や社寺林の景観	3.86	⑭	伝統的な祭りやイベントの景観	3.63	⑮	町家や土蔵など歴史を感じられる景観	3.46	⑯	沿道の商店街や名店街などの町場の景観	2.68			
⑬	神社・仏閣や社寺林の景観	3.86																		
⑭	伝統的な祭りやイベントの景観	3.63																		
⑮	町家や土蔵など歴史を感じられる景観	3.46																		
⑯	沿道の商店街や名店街などの町場の景観	2.68																		
自然景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然</li> <li>・観光道路の桜並木</li> <li>・観光道路のサクラ</li> <li>・高瀬渓谷の紅葉</li> <li>・雪を楽しむ、雪が降り積もった真っ白な風景、早朝からの雪かきの光景</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季の美しさ</li> <li>・農具川のシバザクラ</li> <li>・農具川のシバザクラ</li> <li>・靈松寺の紅葉</li> <li>・冬景色</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性のある森林、美しいアカマツ林</li> <li>・西小学校のサクラ</li> <li>・中綱湖のサクラ</li> <li>・高瀬渓谷、高瀬ダムの紅葉</li> <li>・雲海</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な暮らしの場で、大切にしたい景観として</li> <li>・「四季、植物」は3位</li> <li>○お気に入りのビュースポット</li> <li>・「サクラ」は「観光道路・市民の森」から「春」</li> <li>○景観資源として大切にしたいもの</li> <li>・「大町西小のサクラ」、「観光道路のサクラ」、「岳陽高校前のイチョウ」、「仁科神明宮のスギ」</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>⑩</td><td>四季折々の森林景観</td><td>4.07</td></tr> <tr> <td>⑪</td><td>生き物の見られる景観</td><td>3.47</td></tr> <tr> <td>⑫</td><td>きれいな夜空（星空）</td><td>4.21</td></tr> </table>	⑩	四季折々の森林景観	4.07	⑪	生き物の見られる景観	3.47	⑫	きれいな夜空（星空）	4.21						
⑩	四季折々の森林景観	4.07																		
⑪	生き物の見られる景観	3.47																		
⑫	きれいな夜空（星空）	4.21																		

課題等	これまでの委員会及び住民懇談会で出された意見	景観に関するアンケートの結果
景観を阻害している景観の魅力を低下させている要素 (そうした懸念がある)要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>人が離れてそのままになっている土地や家（空き地、空き家、特定空家）</li> <li>シャッター街（後継者不足、貸し手不足、お店が住まいにもなっている）</li> <li>名店街などアーケードの老朽化（きれいにするにはお金がかかる）</li> <li>空き家・空き店舗の増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>アーケード、シャッター街の整備不足</li> </ul> </li> <li>耕作放棄地（農家の高齢化、若者の農業離れ、条件不利農地）→鳥獣害被害</li> <li>耕作放棄地の増加（人口減、荒廃農地の増加）</li> <li>水路整備不足（まちなかで水が見えない、水質改善）</li> <li>松くい虫によるアカマツの被害 <ul style="list-style-type: none"> <li>松枯れの拡大</li> </ul> </li> <li>支障木・森林整備不足（樹木の育ちすぎで景観がよく見えない、サクラの老朽化）</li> <li>鳥獣被害の拡大（イノシシ、サル、シカ）</li> <li>不法投棄・ごみ</li> <li>道路雑草の繁茂 <ul style="list-style-type: none"> <li>道路設備の老朽化（塩カル散布機、安協ののぼり旗や人形）</li> </ul> </li> <li>太陽光発電施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>営農型の太陽光発電施設</li> </ul> </li> <li>太陽光発電施設の増加（各地、鷹狩山から見える）</li> <li>電柱・電線（埋設化して、写真を撮影する際にこれらが見えなければもっと素晴らしい）</li> <li>電線・電柱による景観阻害</li> <li>開発の拡大（保全とのバランス）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な暮らしの場で、悪くなってきた景観として <ul style="list-style-type: none"> <li>「太陽光発電施設の増加」が1位</li> <li>「空き家」が3位</li> <li>「耕作放棄地」が4位</li> <li>「森林荒廃」が5位</li> </ul> </li> <li>○景観の課題の気になる程度 <ul style="list-style-type: none"> <li>空き店舗 4.27</li> <li>空き家や廃屋 4.10</li> <li>荒れた農地 3.93</li> <li>水路のごみや水の汚れ 3.89</li> <li>松くい虫による被害を受けたアカマツ林 3.87</li> <li>土砂や廃棄物などの堆積・放置 3.82</li> <li>沿道の雑草や街路樹の繁茂 3.80</li> <li>太陽光発電施設 3.77</li> <li>荒れた森林（松枯れ以外） 3.72</li> <li>木竹の繁茂 3.57</li> <li>空き地 3.53</li> <li>電線や電柱、携帯電話の基地局 3.29</li> <li>道路施設（ガードレールや塩カル散布機など） 3.19</li> <li>屋外広告物（看板やのぼり旗など） 3.13</li> <li>商業施設の高さや配置、規模、色彩・デザイン 2.88</li> <li>住宅の高さや配置、規模、色彩・デザイン 2.85</li> <li>工場や倉庫の高さや規模、配置、色彩・デザイン 2.84</li> <li>法面や擁壁 2.81</li> <li>住宅の車庫や倉庫の高さや配置、規模、色彩・デザイン 2.76</li> <li>農業施設の高さや規模、配置、色彩・デザイン 2.65</li> </ul> </li> <li>○改善が必要・あるいはもっと活かせる場所 <ul style="list-style-type: none"> <li>本通り商店街</li> <li>旧デリシア</li> <li>工場地区</li> <li>公共施設</li> <li>仁科三湖付近</li> <li>大町温泉郷付近</li> </ul> </li> <li>○「景観の課題（右グラフ）選択肢以外の課題として <ul style="list-style-type: none"> <li>建物や道路標識の褪色</li> <li>公園遊具の劣化</li> <li>外来植物の繁茂</li> </ul> </li> </ul>
ハード面での整備や修景の不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>良好な視点場までのアクセスやインフラストラクチャーの不足</li> <li>道路アクセスが不便（道が狭い、都会からのアクセスがよくない）</li> <li>眺望スポットまでの標識や案内看板の不足 <ul style="list-style-type: none"> <li>案内看板の不足（地図や看板がない、大型看板表示）</li> </ul> </li> <li>良好な視点場の休憩スペースの不足 <ul style="list-style-type: none"> <li>良好な視点場（付近）の路上駐車→駐車場の不足（増設・整備の必要性）</li> </ul> </li> <li>駐車場の不足（沿道の休憩場所、道の駅）</li> <li>山の町・大町なのに駅に降りて山が見えない、信濃大町駅近くから北アルプスを眺められるエリアは限られる</li> <li>ビューポイントの不足（視点場の整備、鷹狩山山頂以外）</li> <li>統一感のある整備ができていない</li> <li>整備テーマ不定（独自性を感じられない、大きな目玉がない、駅前に市のテーマが見えない）</li> <li>親水スペースや水路の修景整備の必要性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「今後重視すべき施策（右下グラフ）」選択肢以外の必要な取組として <ul style="list-style-type: none"> <li>施設や自然の活用</li> <li>まちなみの統一感</li> </ul> </li> <li>○今後重視すべき施策や取組の必要性 <ul style="list-style-type: none"> <li>大町市の景観の魅力を外部に向けてもっとPRする 3.94</li> <li>良好な景観を眺められる場をもつと整備する 3.91</li> <li>子どもたちが地域の景観を学べる機会を充実させる 3.86</li> <li>景観的魅力を低下させている物件の撤去や更新を促す 3.82</li> <li>景観的に魅力のある物件や樹木の保全支援を強化する 3.81</li> <li>良好な景観を眺められる場への交通アクセスをよくする 3.73</li> <li>住民が身近な景観に関心の目を向けられる機会を増やす 3.69</li> <li>良好な景観づくりに取り組む団体等の支援を強化する 3.34</li> <li>景観の魅力向上に貢献した取組を表彰する 3.16</li> <li>景観に関するルールをいまよりも厳しくする 3.14</li> </ul> </li> </ul>
その他良好な景観資源の保全・活用に関する課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>知名度UP対策、行政を巻き込んだ政策 <ul style="list-style-type: none"> <li>アウトドア閑散期の集客</li> </ul> </li> <li>魅力が素通りされている・活かされていない</li> <li>(地域外あるいは来訪者への)アピール不足、アピールの仕方</li> <li>認知度不足（田舎の強みは生かしきれていない、多くの人に知られていない）</li> <li>P R・発信力の不足（観光課や観光協会の発信力不足、アピール不足）</li> <li>住民意識の低下（慣れすぎている、当たり前に感じている、ゆとりある生活）</li> <li>観光道路は住民にとって生活道路という認識（景観に対する住民の意識）</li> <li>資源が多すぎて、それを活用する人が足りていない</li> <li>若者の都市部への流出、若い人を集めの対策</li> <li>担い手不足（若い人たちのやりたいこととのミスマッチ、ボランティアの高齢化、祭りの後継者不足）</li> <li>資源にして残していくたいという活動が少ない</li> <li>費用面を考えると住民有志だけでは限界</li> <li>植物の植え替え等の対策費用の捻出</li> <li>土蔵の保全・活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>屋敷林の保全</li> </ul> </li> <li>大町西側の企業に対する理解（建築物・広告物）の規制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「今後重視すべき施策（右グラフ）」選択肢以外の必要な取組として <ul style="list-style-type: none"> <li>人口増加施策</li> <li>大人に対する教育</li> </ul> </li> <li>○良好な景観づくりに寄与する取組の課題として <ul style="list-style-type: none"> <li>活動者の高齢化</li> <li>人手不足</li> <li>費用負担</li> <li>住民間での認識の差異</li> </ul> </li> </ul>